

有害情報対策講座

家族のルール重要

下田市PTA 連絡協ら ネットの危険性学ぶ



有害情報対策について講話した板垣代表＝下田市民文化会館

して▽決められた時間、場所以外では使わない▽個人情報をネットに載せ

ない▽パソコンや携帯電話にフィルタリングする

話を提案した。

下田市PTA連絡協議会と市家庭教育学級は30日、下田市民文化会館小ホールで「青少年を取り巻く有害情報対策講座」を開いた。NPO法人静岡パソコンサポートアクティビティの板垣徹代表を講師に、インターネッ

トや携帯電話の最新動向や危険性、活用方法などを聞いた。子どもの成長とともに関わりが強くなるネット

社会に対して、正しい知識を持つことが狙い。保護者約120人が参加した。

板垣代表はブログやプロフィールサイト(プロフィール)などのソーシャル・ネットワーク・サービス上の犯罪被害状況に触れ、「子どもはプロフに個人情報載せている子が多く、危険性に気付いていない」と指摘。家族のルールづくりが重要と